



よしだつうしん

吉田通信

第21号
【2016年6月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一人通信です■■

◆今年も花まつりでお手伝い！◆

こんにちは！お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第21号をお送りいたします。よろしく願いいたします。

さて、ゴールデンウィーク中の5月5日、長岡市の長岡駅前（大手通ホコ天広場）にて行われました『花まつり』に、お手伝いをしに吉運堂から9名で行って来ました。

この『花まつり』は、長岡市仏教会さまが主催され、お釈迦様誕生のお祝い法要と稚児行列や稚児お育て法要、甘茶かけなどおこなっています。今年のお稚児様のご参加は60名ほどと大勢のお子様にご参加いただきました。少し風が強く慣れない稚児衣装のお子様には気の毒でしたが、本当に大盛況でした。

私たちは、この『花まつり』のお手伝いを7、8年前から毎年させていただいています。長岡店の社員がメインなのですが、そのお手伝いには、その年に採用した新卒者も社員教育も兼ねて、行くことになっています。稚児衣装の着付けやご法要を体験することで、これから仏事にかかわる者としての心構えを少しでも身につけてくれれば、と思っています（笑）。

当日の『花まつり』は、昼の12時30分からスタートするのですが、準備は朝9時からです。私たちがお手伝いするのは、女性陣は、こどもたちの（稚児衣装の）着付けと、それから、女の子たちは簡単な化粧がありますので、それのお手伝いです。男性陣は、稚児行列のあとに（稚児お育て）法要がありますので、祭壇を作ったり、イスを並べたりの設定です。また、甘茶を5カ所くらいで（ボーイスカウトやガールスカウトの人たちが、ボランティアで）振る舞いますので、その拠点を作るためにテーブルを運んだりします。



実は、この長岡の『花まつり』はなんと、今年で91回目！戦争期間中は、1、2年なかったようですが、それ以外の年は毎年行われていて、もう90年以上！ここまで続けられるのはお寺さまにしかできないことだよなあと、そんなことを思いながら、記念すべき100回を目指し当社もお手伝いができれば幸せなことだと感じました。

◆発行者コラム◆

今回もまた最後までお読みいただきまして、どうもありがとうございます！さて、吉田通信18号で「1週間の中で日曜と月曜の2日間を飲まない日にしたいと思っています」と書かせていただきました。以来、私は日月は飲まないでいたのですが、結果、太ってしまいました…。飲まない分、食べてしまい、胃が拡張されたのか、飲む日まで食べてしまい腰回りが…（汗）。というわけで、肥満防止のために（言い訳？）日月の禁酒はやめようかなあと考えております（笑）。吉田竹史

■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが090-3339-0424までご連絡をお願いいたします。■

【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）
生年月日：昭和40年8月21日（O型）
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史